



春日井市×多治見市

県境を越えた  
コラボレーションが  
始まる！



最近、JR春日井駅の電子看板で、多治見市の情報をよく見かけるようになったと思いませんか？実は愛知県と岐阜県の県境を挟んで隣り合う春日井市と多治見市。2017年4月に両市の自治体と商工会議所の4者で、自治体と民間が一体となって広域的な地域発展を目指すという連携協定を結んだことをきっかけに様々なコラボレーションが始まっているのです。今回は、4月に開催される観光分野の連携企画第一弾「弥勒山登山&甘原いちご狩りツアー」について主催者の春日井市観光コンベンション協会と多治見市観光協会にお話を聞きました。

春日井市と多治見市の  
魅力を味わうコラボツアー

多治見市と言えば、何を思い浮かべるでしょうか？日本一暑い街、モザイクタイル。美濃焼、お隣なのに知らないことが多いのではないのでしょうか。まだまだ知られていない魅力のひとつが甘原町(つつはらちよう)のイチゴ狩りです。甘原町は春日井市の最高峰・弥勒山(みろくさん)のすぐ北東に位置し、多治見市側からの弥勒山登山ルートのスタート地点になっています。そこで、企画されたのが「弥勒山登山&甘原いちご狩りツアー」。春日井市の弥勒山登山と、多治見市のイチゴ狩りの両方が一度に楽しめる企画です。当日は、春日井市の都市緑化植物園に集合し、春日井市側の登山口から弥勒山に登って春日井市や名古屋方面の展望堪能。その後、そのまま徒歩で県境を越えて多治見市へ入ります。山歩きの後には、甘原町で、疲れた身体に美味しい甘いイチゴと木の温もりあるカフェでのティータイムを堪能できます。

今回のツアーを主催する、春日井市観光コンベンション協会の岡部さんは、「今回の弥勒山×甘原いちご狩りは、春日井市と多治見市の観光分野の連携企画第一弾です。春日井市の地域資源である弥勒山と、多治見市のイチゴ狩り。それぞれ単独で楽しむよりも、よりいっそう楽しめるツアーにしたいと考えています。隣り合う両市の中心に位置する弥勒山を起点に『弥勒山登山&いちご狩りツアー』を成功させて、これからの両市の交流を盛り上げていきたいですね」と語ってくれました。



春日井の個性×多治見の個性で  
ストーリーが膨らむ

続けて岡部さんは、今後の両市の交流について話してくれました。「春日井市と多治見市は、古くから尾張地方と東濃地方という大きな枠組みで分かれていることで、それぞれ地域が異なる個性を育んできました。今回の企画を通じて、この異なる個性を掛け合わせれば、両市にとって大きな魅力になると可能性を感じています。例えば『春日井の書と多治見のタイルのコラボ』や、『日本有数の暑い地域の多治見へ向けてCO2削減に有効な春日井サボテンのコラボ』など、両市の魅力を掛け合わせてストーリー性を持たせると、単独で考えるより、よりいっそう魅力的に感じませんか？春日井市観光コンベンション協会では、両市でコラボレーションすることで、名古屋や、さらには東海地域以外の地域から、春日井市と多治見市に観光しにくくなるような魅力ある企画を考えていきたいと考えています」と岡部さん。一方で、多治見市の日比野さんは「今回の企画を通じて、これまで隣にいなから知らなかった春日井の魅力がたくさんあることに気がつきました。飲食店の情報ひとつ取っても、話を聞いて一度行ってみたいと思うお店が多くありました。なので、まずは私たち



一度、多治見市を  
味わってみませんか？

愛知県と岐阜県の県境を挟んで隣接する春日井市と多治見市。JR中央本線や国道19号線など、気軽に行き来できるのですが、これまでは、自治体や民間団体同士では交流がありませんでした。しかし、協定を締結してから約10ヶ月、すでに美濃焼祭りのサボテン寄せ植えワークショップ開催や、自治体同士の人事交流など、様々なコラボレーションが実現しています。近いのに遠かった多治見市。春日井市内から少し目線を上げて、弥勒山の向こう側まで見てみると、私たちの住む地域はよりいっそう魅力的な地域になると思います。みなさんもこの春イチゴと一緒に多治見市を味わってみませんか。



観光連携企画第一弾!! 弥勒山登山&いちご狩りツアー

**開催日** 全9回 2018年4月1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)

**旅程** 春日井市 都市緑化植物園事務所集合～弥勒山登山(ガイドツアー)～弥勒山山頂(昼食・ツアー弁当)～下山～多治見市 甘原ええのおイチゴ園(イチゴ狩り)・カフェ モンタナ(ティータイム)～現地解散

チケット販売・お問い合わせ: 春日井市観光コンベンション協会「リリック」まで 場所: JR春日井駅北口1階 電話: 0568-81-1123